

INSTANT FILMHOLDER FOR HOLGA 120

HOLGA 120シリーズ用インスタントフィルムホルダー 取扱説明書

2つのサイズのインスタントフィルムが使用できます。

このホルダーは、2種類のサイズのピールアパートフィルム（8.3×8.6cmと8.5×10.8cm）が使用できます。ただし8.5×10.8cmの場合、フル画面での撮影はできません。



8.3×8.6cmフォーマット
(実画面サイズ:6.9×7.2cm)

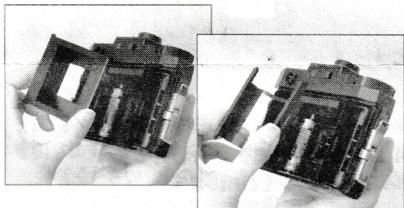
〈主なフィルム名〉
Viva Color、タイプ89、タイプ88、
タイプ87、タイプ84、タイプ82など



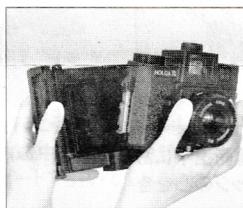
8.5×10.8cmフォーマット
(実画面サイズ:7.3×9.5cm)

〈主なフィルム名〉
FP-100C、FP-100B、FP-400B、
FP-3000B、タイプ690、スタジオ125i、
タイプ669、タイプ664、タイプ663、
タイプ667など

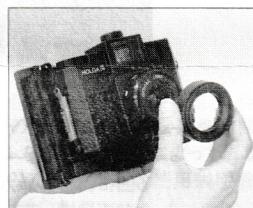
1.インスタントフィルムで撮影する前に



①カメラ内部のフレームを外します。カメラがフラッシュ付きモデルの場合、付属の電池ホルダーをセットしてください。

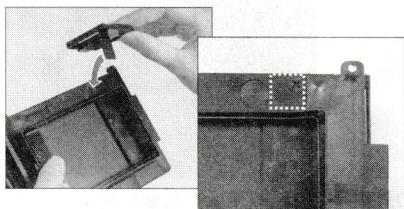


②カメラの裏蓋の代わりに、インスタントフィルムホルダーを取り付けます。

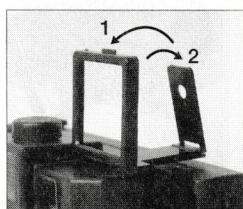


③付属の補正レンズを必ずカメラのレンズにかぶせてください。

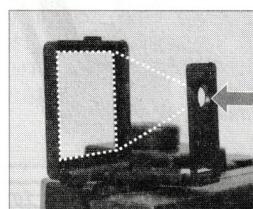
付属のファインダーを使用する場合は



④フィルムホルダーをカメラに取付ける前に、ファインダーを貼り付けます。（剥離紙をはがし、粘着面を点線の位置に貼ってください）



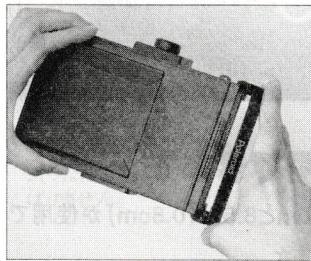
⑤撮影する際は、前後のフレームを起します。



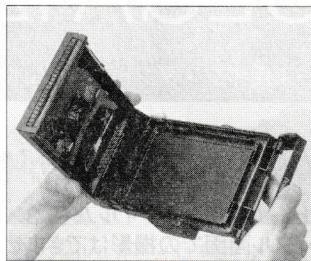
⑥円形の穴からのぞいたときに、被写体側の枠の中に見える範囲が、写る範囲の目安です。

ご注意! 付属のファインダーは、おおまかな目安を示すものです。実際に写真に写る範囲とは異なることをあらかじめご了承ください。

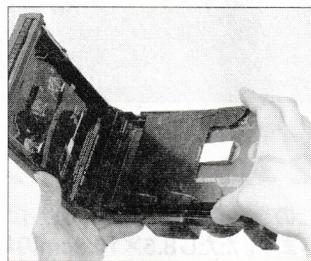
2.インスタントフィルムを装填する



①フィルムホルダーのラッチの上下を持ち、外側に回転させます。



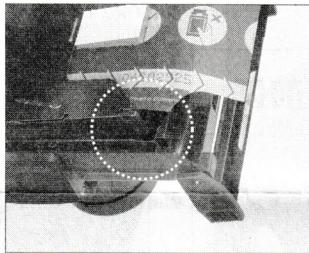
②フィルムホルダーのカバーを開きます。



③新しいフィルムカートリッジを、遮光紙を手前に向けて装填します。

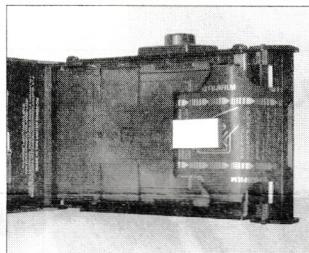
フィルムサイズによって装填方法が異なります。

8.3×8.5cmフォーマットの場合

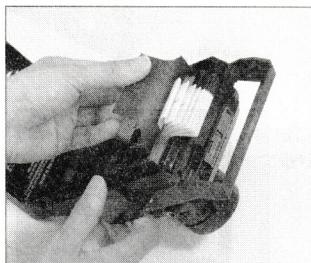


フィルムホルダーの手前側上下にある凹に、フィルムカートリッジの凸を合わせて装填します。

8.5×10.8cmフォーマットの場合



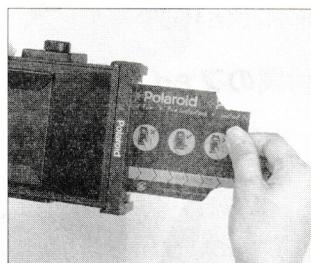
フィルムホルダーの奥側に合わせてフィルムカートリッジを装填します。



④遮光紙の下のリーダータブの枚数を確認してください。リーダータブの枚数がフィルムの枚数です。



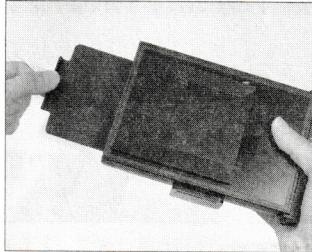
⑤遮光紙がフィルムホルダーの外側に出ていることを確認し、カバーを閉じます。



⑥ラッチを元の位置に戻し、遮光紙を引き抜きます。その際、遮光紙はまっすぐ平行に、一定の速さで引いてください。

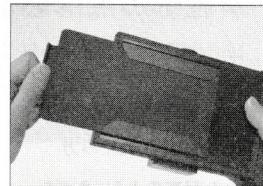
ご注意! フィルム装填後にフィルムホルダーのラッチが不意に外れると、カバーが開いてフィルムが感光することがあります。ラッチに指などを引っ掛けないようご注意ください。

3.インスタントフィルムで撮影する



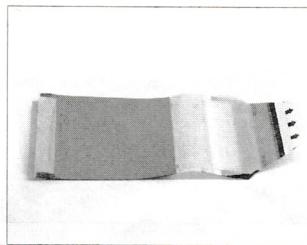
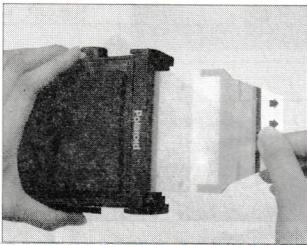
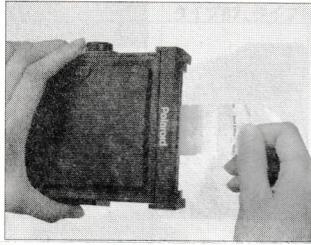
必ず遮光板を引き抜いてから撮影してください。

なお、撮影終了時やフィルムホルダーをカメラから外す際は、必ず遮光板を差し込んでください。



引き抜いた遮光板は、紛失防止のためにフィルムホルダー背面に差し込んでおいてください。

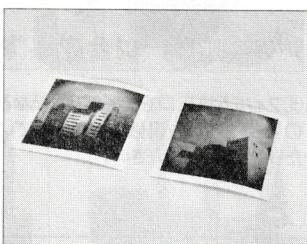
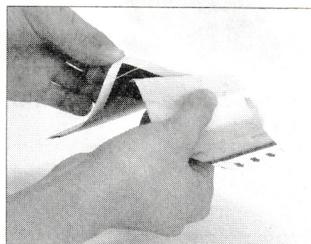
4.インスタントフィルムを現像する



①撮影したら、フィルムのリーダータブ(数字が印刷された白い小さなタブ)を引きます。必ずまっすぐ並行に引き抜いてください。その際、残りのリーダータブがフィルムホルダーの中に揃った状態で残っていることを確認してください。

②プルタブ(矢印が印刷されたタブ)をまっすぐ並行に引き、フィルムを抜いてください(途中で止めないで、必ず一定のスピードで引いてください)。

③フィルムを平らな場所に置き、現像時間の計測を始めます。現像時間はフィルムの種類、気温によって異なりますので、フィルムの使用説明書に従ってください。



④現像時間が終了したら、フィルムをプルタブ側の端からはがします。途中で止めないで、必ず一定のスピードではがしてください。

⑤はがしたばかりのピールアパートフィルムは、プリントの表面が濡れた状態です。平らな台の上に置いて乾燥させてください。

〈重要〉

現像中のフィルムを振ったり、手でこすったりしないでください。現像液が均一に行き渡らなくなり、現像ムラの原因となる恐れがあります。

〈重要〉

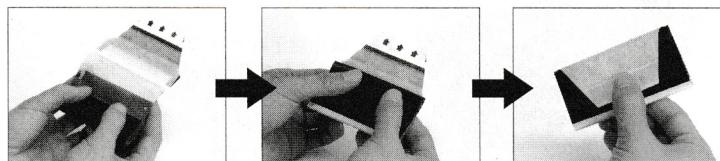
ピールアパートフィルムは、苛性ペーストを使用しています。取り扱いについては、フィルムの使用説明書をよくお読みください。

★撮影の際は必ずゴミ袋を用意してください。

ピールアパートフィルムは、リーダータブやネガなどのゴミが出来ます。屋外で撮影する際には、必ずゴミ袋を用意してください。

■ネガの折りたたみ方

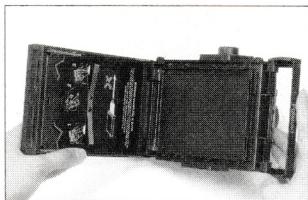
右の写真のようにネガを折りたたむと、ゴミがかさばりません。



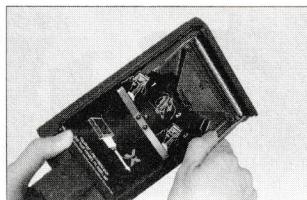
★ネガおよびフィルムカセットは不燃ゴミとして捨ててください。

ローラーのクリーニング

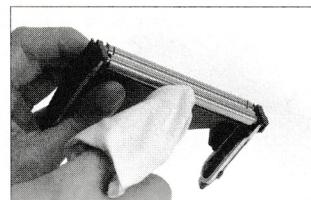
フィルムホルダーのローラー部分に汚れが付着すると現像ムラの原因となりますので、定期的にクリーニングをしてください。



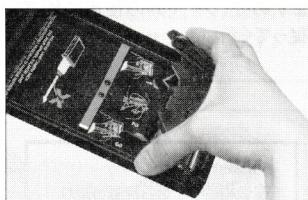
①フィルムホルダーのカバーを開きます。



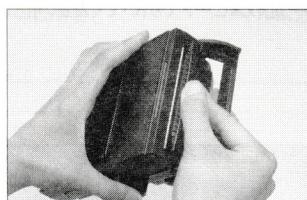
②親指をローラーユニットの端に当て、上に向けてユニットを回転させ、ローラーを外します。



③糸くずの出ない布を水で湿らせ、取り出したローラーを丁寧に拭きます。



④ローラーユニットをフィルム排出口の反対側に、下向きに回転させて取り付けます。



⑤フィルム排出口をチェックし、紙などの異物や乾いた現像液が付着しているたら取り除いてください。



⑥フィルムホルダーのカバーを閉じます。

製造・発売元

A-POWER INC.

株式会社エー・パワー

〒359-1111 埼玉県所沢市緑町4-7-13 安藤ビル3F

Tel. 04-2923-5234 Fax. 04-2923-5234

<http://www.doctor-and.com/>